



表紙と本文が順番通りになるように揃えます。
本文が16頁×6折、そして表紙を一緒にかがります。



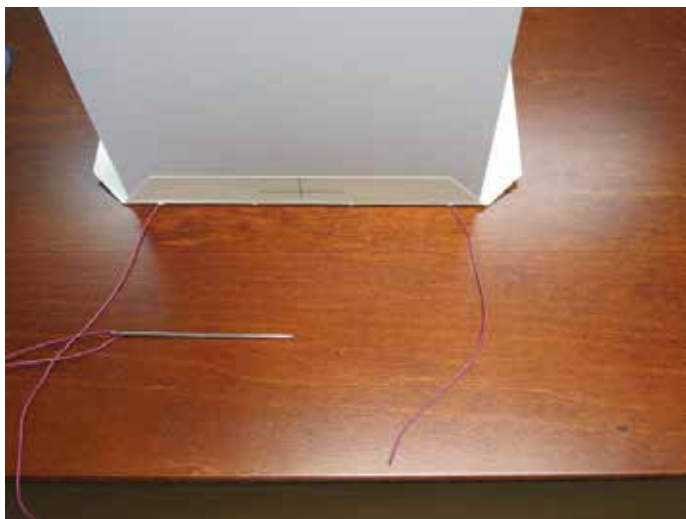
かがる側を奥になるように置きます。
作業する場所の横に置いて構いません。順番通りになるように気をつけましょう。



まず表紙を取り出します。
かがる側（折ってある方）を手前になるように置きます。
右端の穴から内側へ針を入れます。



表紙の内側です。
右側(写真では下になっています) から入った糸は左端(写真では上) の穴から外に出ます。



こんなふうになります。
右端の糸は大体10cmぐらい残しておきます。
表紙の内側の糸を引っぱって、たるみがないようにします。



本文の一折目を開いて（真ん中を糸が通ります）、表紙とクリップでとめます。



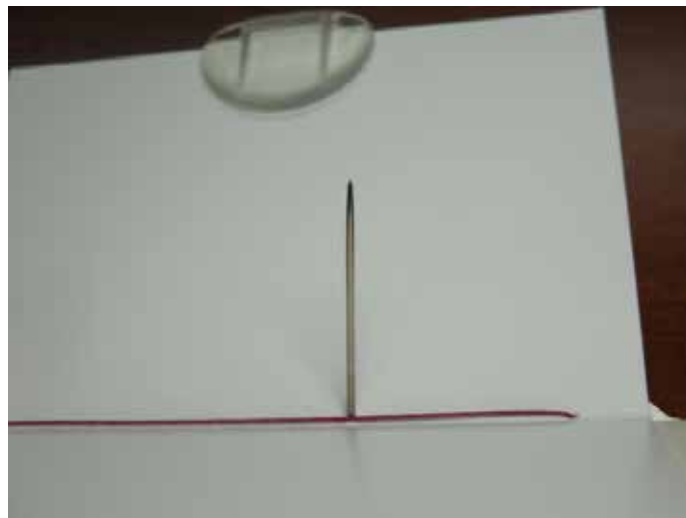
本文（一折目）の左の穴から内側に入ります。



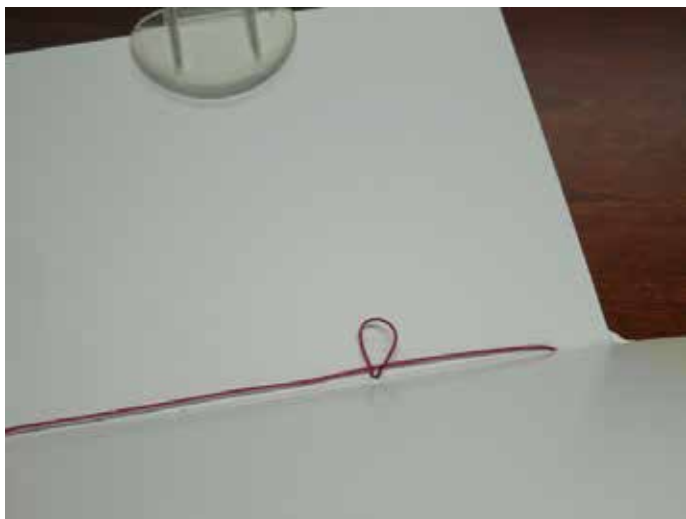
そしてとなりの穴から外へ出ます。
この先は常に「となり」へ進みます。



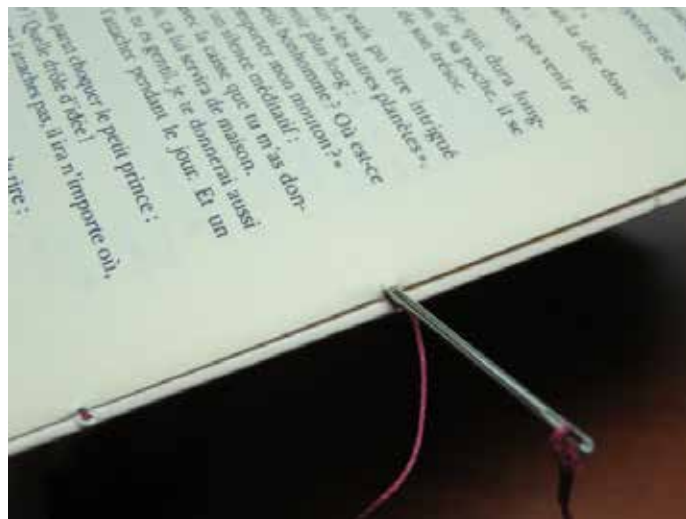
こんどは表紙の内側に入ります。
作業をしやすいように、表紙が上になるようにしてあります。



表紙の内側です。
最初に通した糸を突きささないようにします。
横に通っている糸よりも奥（下）になるようにすると作業がしやすいです。



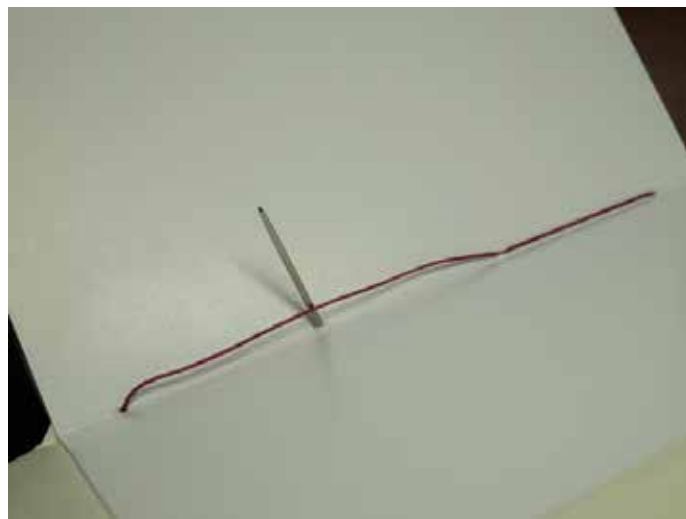
横に通っている糸をまたいで外に出ます。



本文の同じ穴にはに戻ります。



となりへ進みます。



同様に表紙の中に入ります。



表紙の中を通っている糸をまたいで外に出ます。



本文にもどりました。
となり（右端）から出ます。



表紙の内側です。最初に通した糸をまたぐことによって、本文の一折目と表紙がつながりました。横に通っている糸を引いて、たるみがないようにします。



外側から見たところです。右側(表紙の方)の糸が最初に通したときに残した短い方、左のほうはいま本文をかがったときの糸(針がついている方)です。

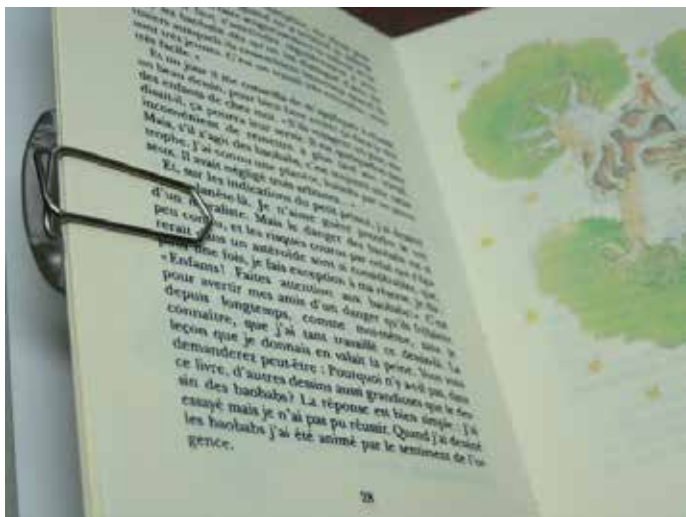


ここで糸を結びます。

1回目（短い方）が本文の方にあります。



もう一度結びます。今度は短い方が表紙側に来ました。



本文の二折目を開いた状態で、先に綴じた一折目は閉じた状態でクリップでとめます。

今度はこの開いたところを糸が通るのです。



表紙と一折目の隙間です。右側は本文の一折目。



念のため横から見たところも。

この先、新しく綴じるものは「開いた状態で」、そして一つ前に綴じ終わったものは「閉じた状態で」クリップでとめるのです。



二折目の右端から入ります。

内側に入ったら隙間が出来ないように引きます。



となりの穴から外に出ます。

外に出たら糸を「進行方向へ(この場合は左側へ) 引いて、たるみが出ないようにします。

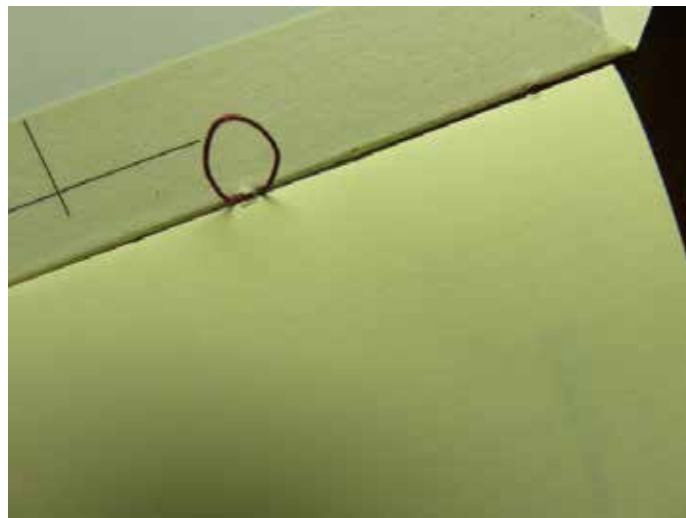


外側です。

まず糸の進行方向(この場合は左)に引いて、表紙と一折目の隙間の「左側」に針を入れます。



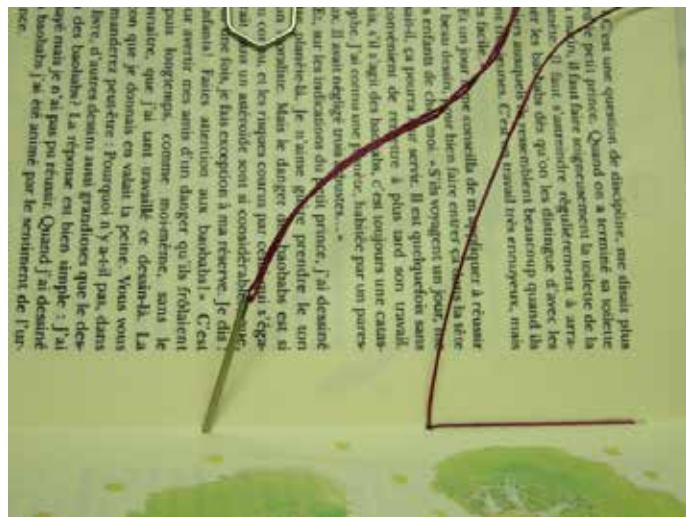
表紙と一折目を繋いでいる糸をまたいで外に出ます。
左側から入って右から出ます。



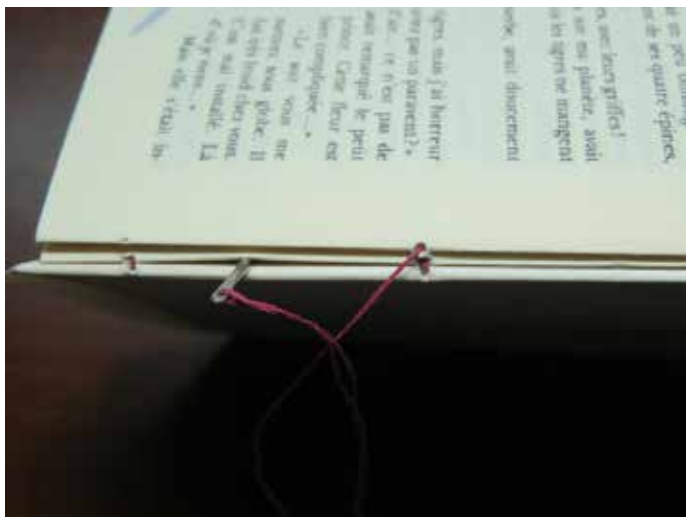
こんなふうになります。
外に出たら糸を引きます。



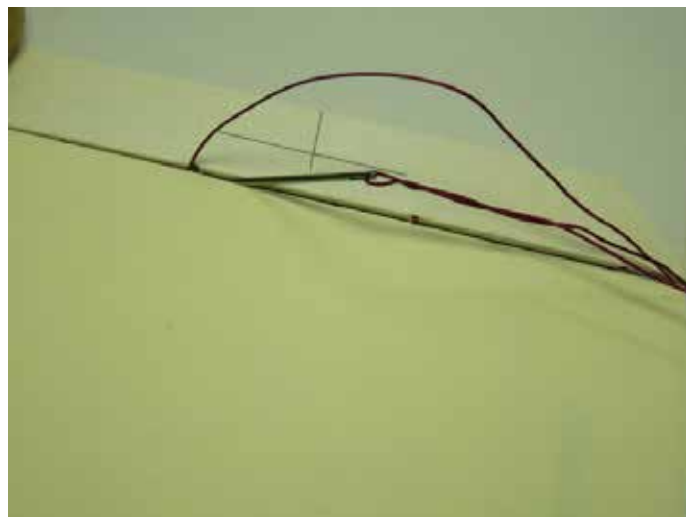
そももとの穴に戻ります。



となりへ進みます。



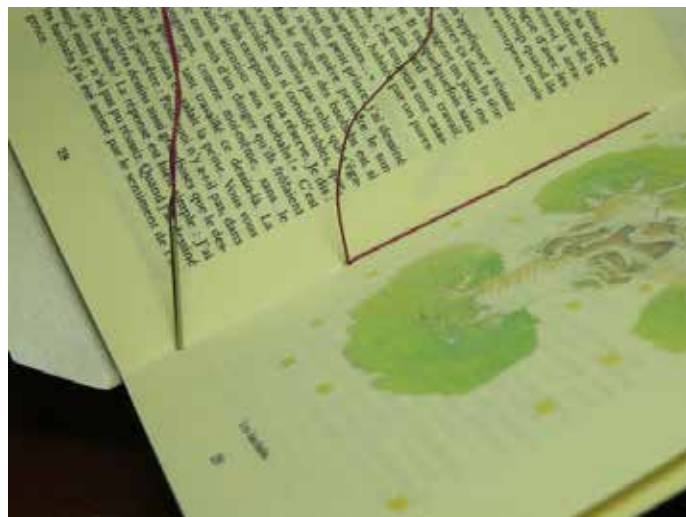
外へ出たら進行方向（この場合は左）に糸を引き、そのまま表紙と一折目の隙間へ針を入れます。



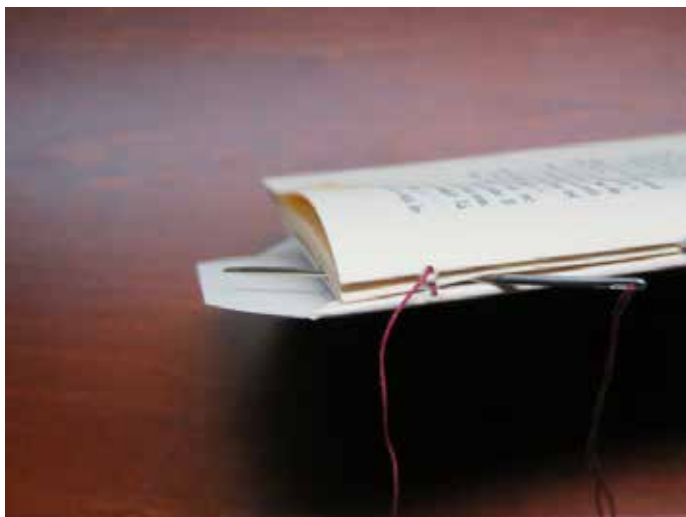
表紙と一折目の隙間です。
繋いでいる糸の左側から入り右側から出ます。



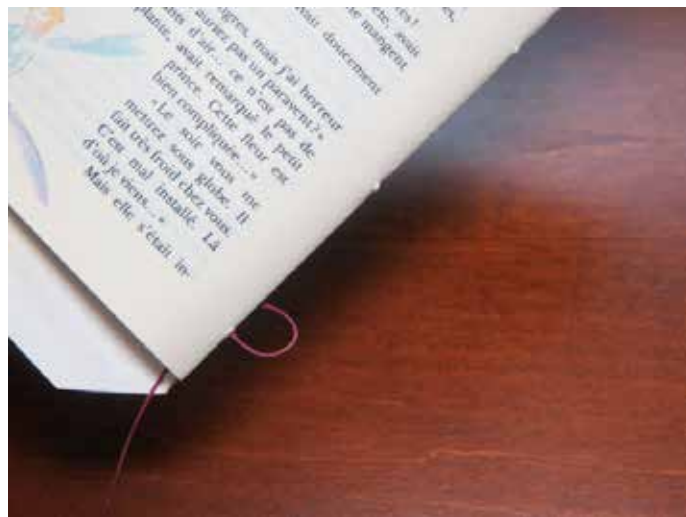
そしてもとの穴に戻ります。



となりへ進みます。



左端の穴を出しました。
この位置では、表紙と一折目の隙間の内側から外側へ(つまり右側から) 針を入れます。



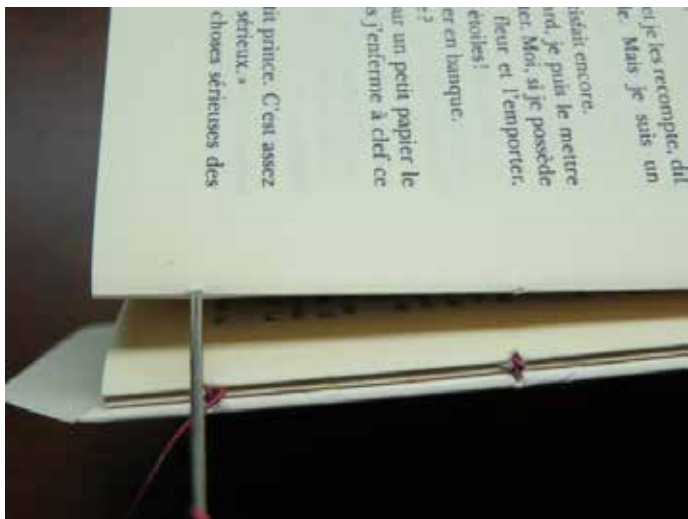
ゆっくりと糸を引きます。
小さな輪が出来ます。



この輪の中を、下から上に針を通し、ゆっくりと引いて結びます。

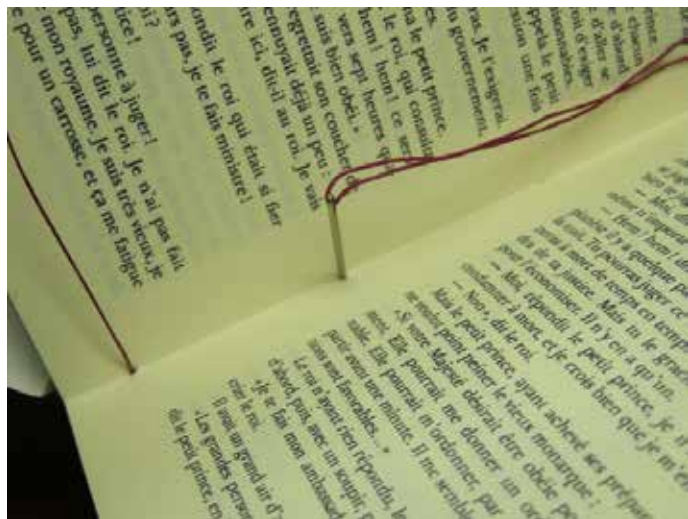


三折り目を開いた状態で、一つ前(二折目)は閉じた状態でクリップでとめます。

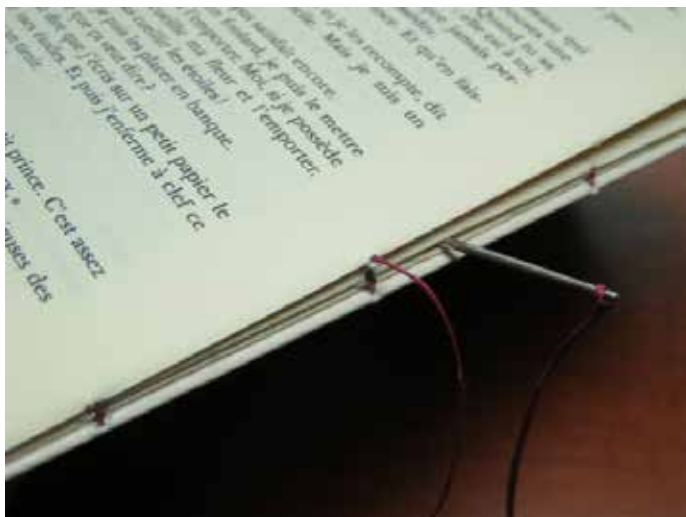


こんどは左端から入ります。

外側は「常に同じ位置で」上下を行き来します。



となりの穴から外に出ます。



今度は左から右へ進んでいます。
外へ出たらず進行方向（この場合は右）に糸をひいて、そのまま一折目と二折目の隙間（クリップでとめてあるところを動かすとその隙間になります）の右側から針を入れます。



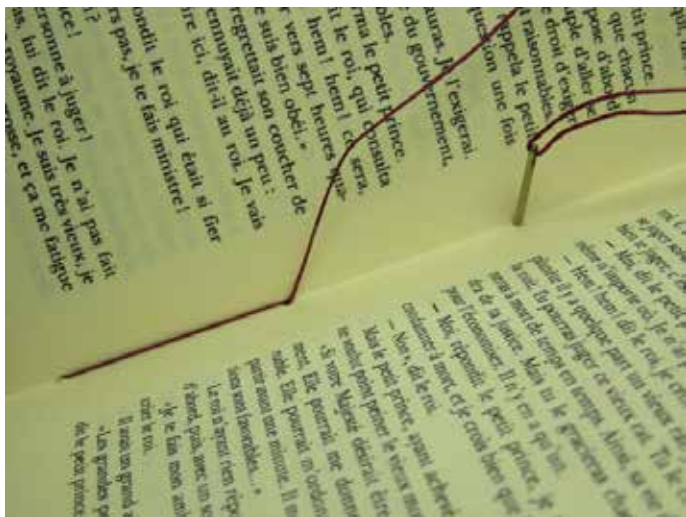
一折目と二折目の隙間です。右側から入り、左側から外に出ます。



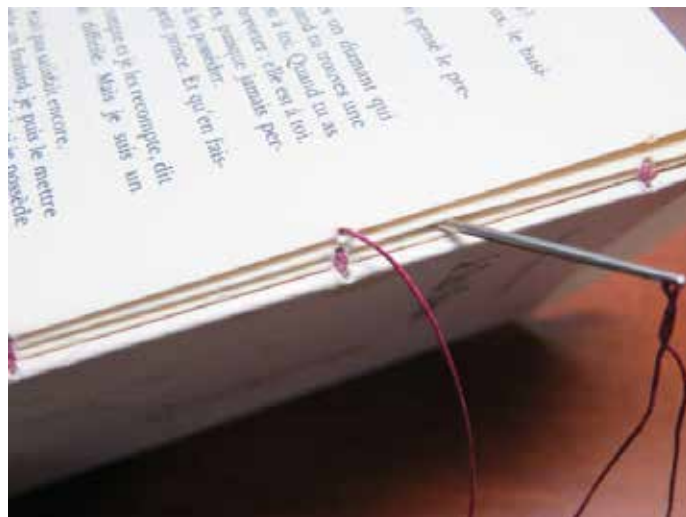
こんな感じです。
右側から入って、二つの折丁をつないでいる糸をまたいで左側から出ます。



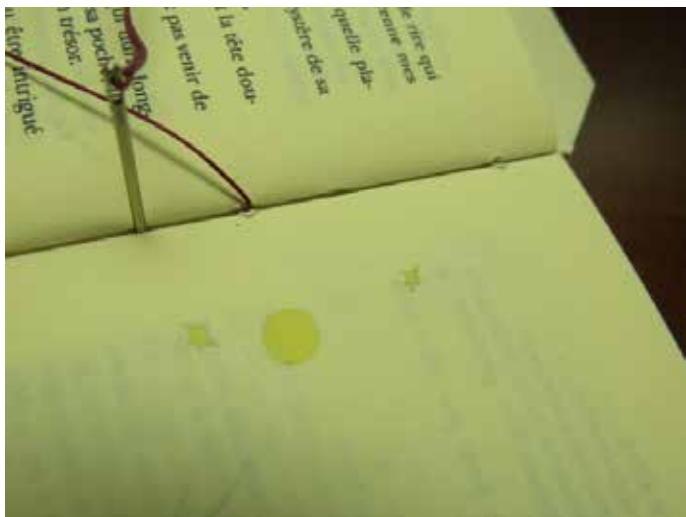
外に出たらよく引いて、もとの穴に戻ります。



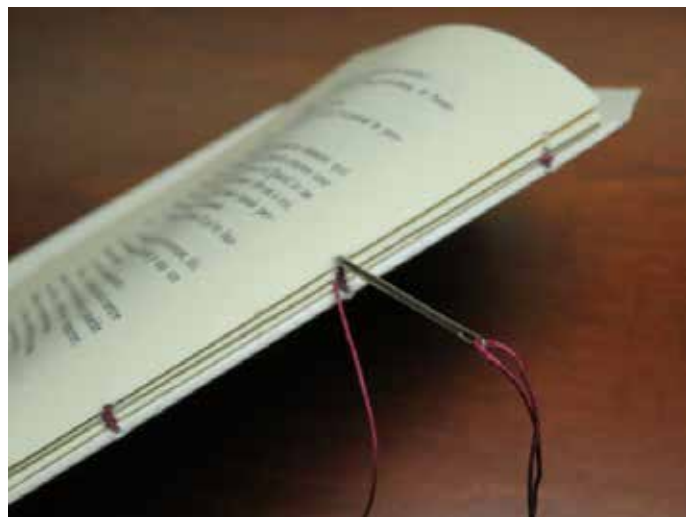
右隣へ進みます。



外側に出たときには、進行方向に糸を引きます。手前に引くと折丁が破れてしまうので注意して下さい。同じように一折目と二折目の隙間の右側から入ります。



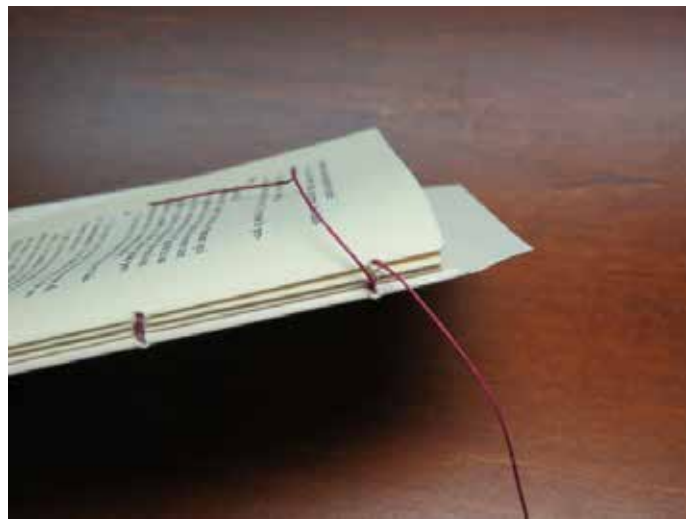
一折目と二折目の隙間です。
右側から入って、二つの折丁をつないでいる糸をまたいで左側から出ます。



外に出たらよく引いて、もとの穴に戻ります。

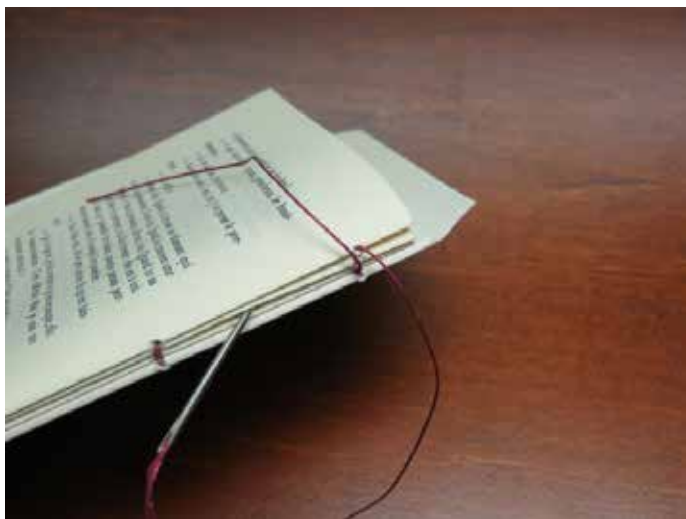


右隣に進みます。

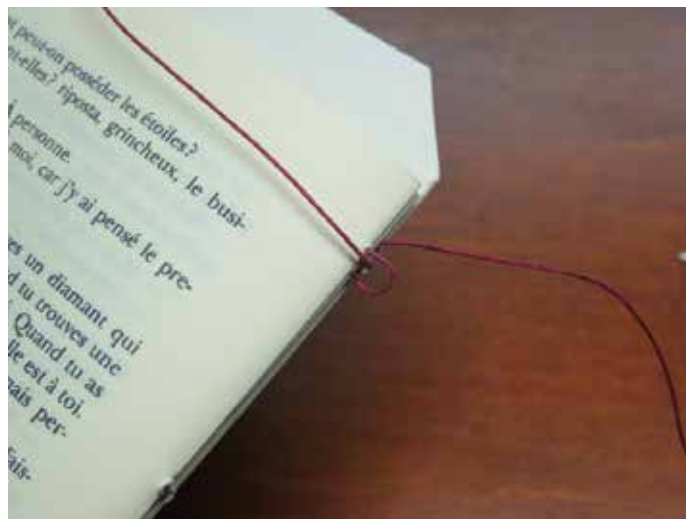


右端の穴から出ました。

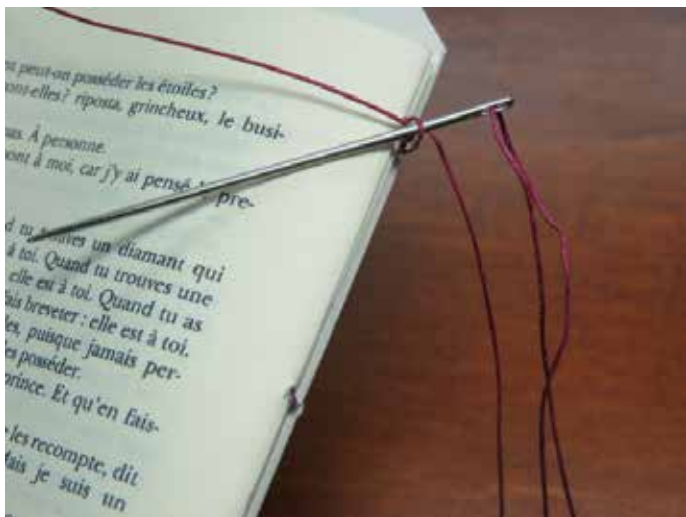
最初の糸の端を折り丁の上に置きます。



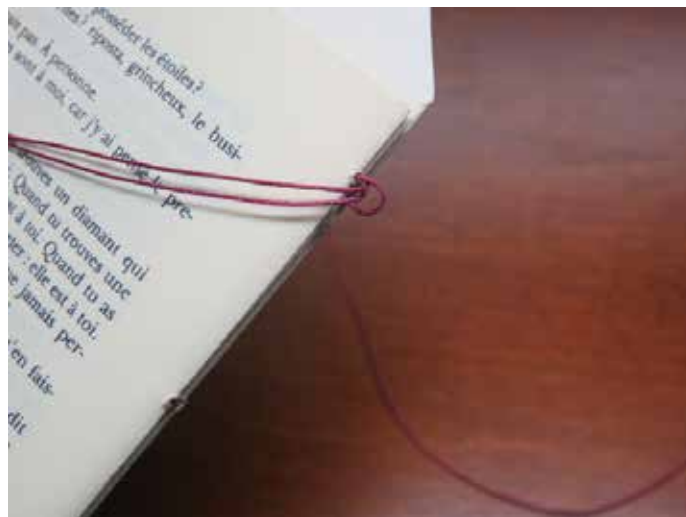
一折目と二折目の隙間を内側から外側へ（この場合は左側から）針を入れます。



ゆっくりと針を引くと、輪が出来ます。
最初の糸の端が輪の中にあることを確認して下さい。



そして針を輪の中へ、下から上に入れます。



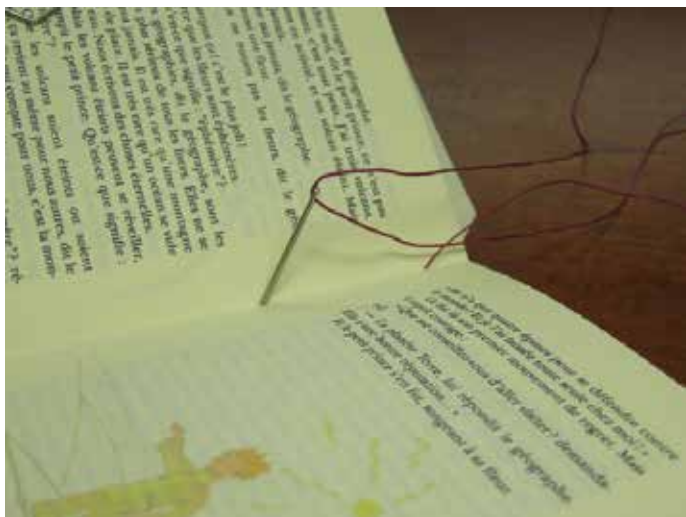
輪の中に糸が二本通っていることになります。
そのまま針のついた糸をゆっくりと引いて結びます。
これ以降も、右端に来たら常にこの作業をします。



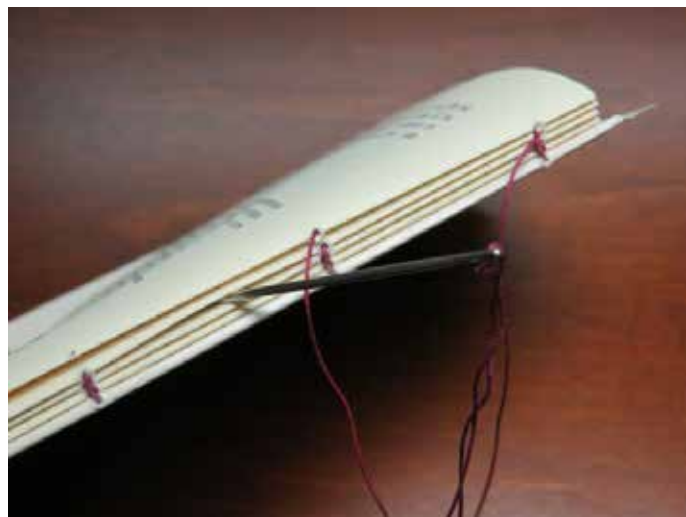
四折目です。これまでと同じように、新しいものは「開いた状態」で、綴じ終わったものは「閉じた状態」でクリップでとめます。



この先は、これまでの工程の繰り返しです。右の穴から入ります。



そしてとなりの穴から出る。

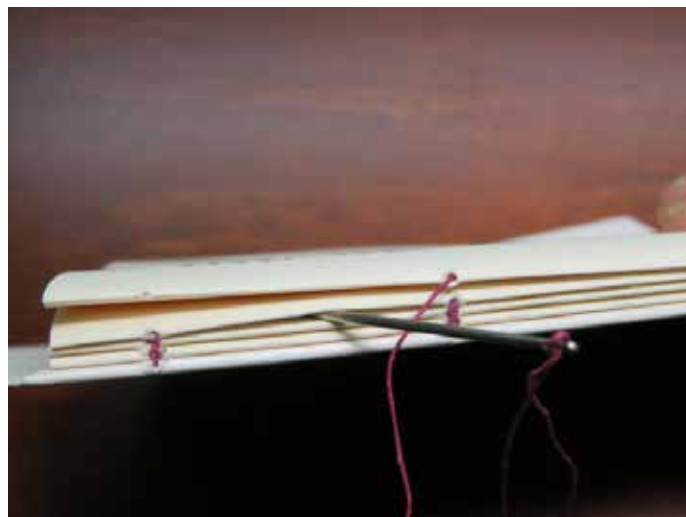


右から左へ進んでいるので、外に出たら左に引きます。

- 1：一つ下の隙間の左側から入って、
 - 2：折丁を繋いでいる糸をまたいで
 - 3：外に出る。
 - 4：もとの穴に戻る。
- この繰り返しです。



となりへ進んで。

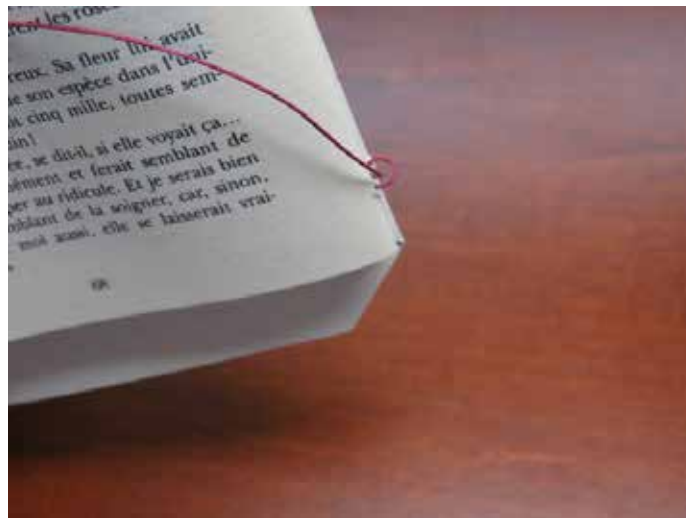


右から左へ進んでいるので、外に出たら左に引きます。

- 1：一つ下の隙間の左側から入って、
- 2：折丁を繋いでいる糸をまたいで
- 3：外に出る。
- 4：もとの穴に戻る。



左端に来ました。
一つ下の隙間を右側から外に針を入れて。



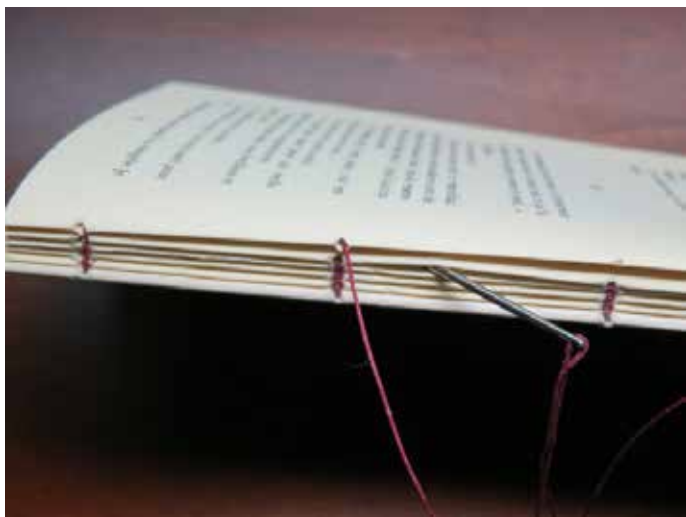
輪をつくり、輪の下を上を針を通す。
そして結ぶ。



5折目です。



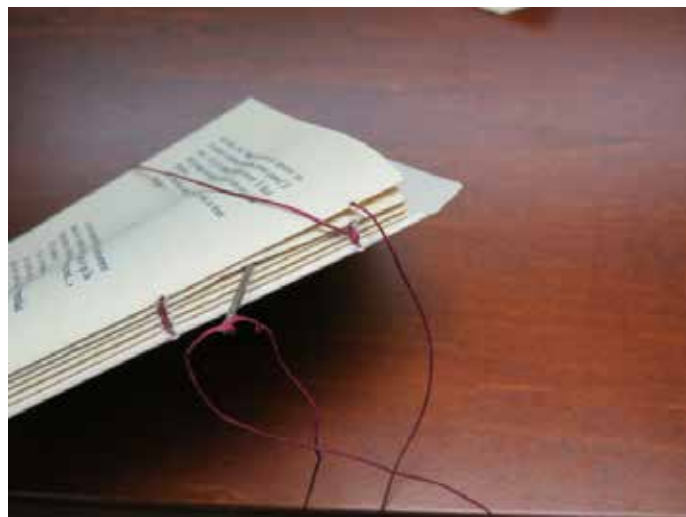
今度は左から入って



左から右へ進んでいるので、外に出たら右に引きます。

- 1：一つ下の隙間の右側から入って、
- 2：折丁を繋いでいる糸をまたいで
- 3：外に出る。
- 4：もとの穴に戻る。

糸の進行方向に対して自然に動かせば良いのです。

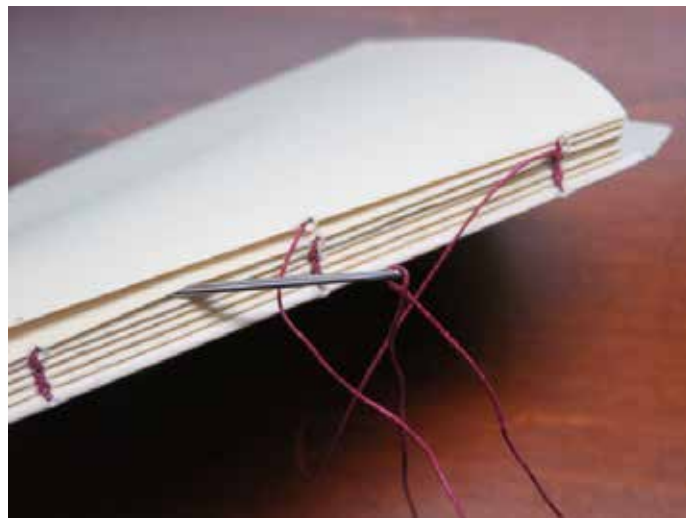


右端に来たら糸の端を折丁の上に乗せて（指で押さえると作業がしやすいです）、内側から外に向けて針を入れて輪を作ります。

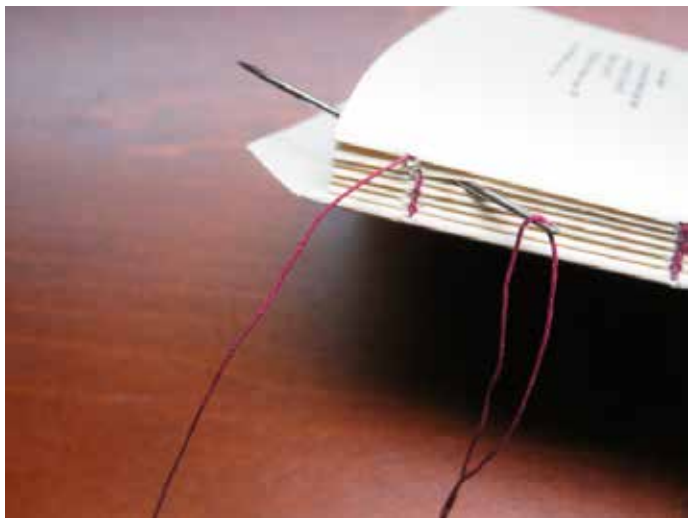
この作業を忘れると、この部分だけが繋がらない本になってしまいます。



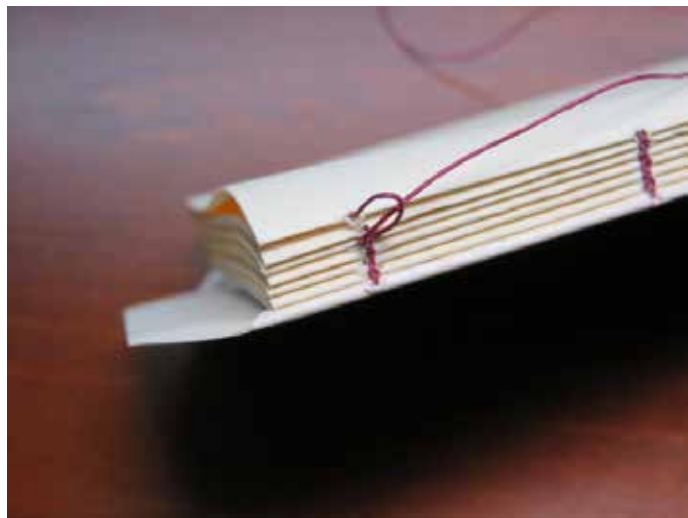
六折目です。今度は右から左へ。



もう説明は必要ないですね。進行方向は右から左なので、左の隙間から入ります。



はい、左端です。結ぶのを忘れないように。

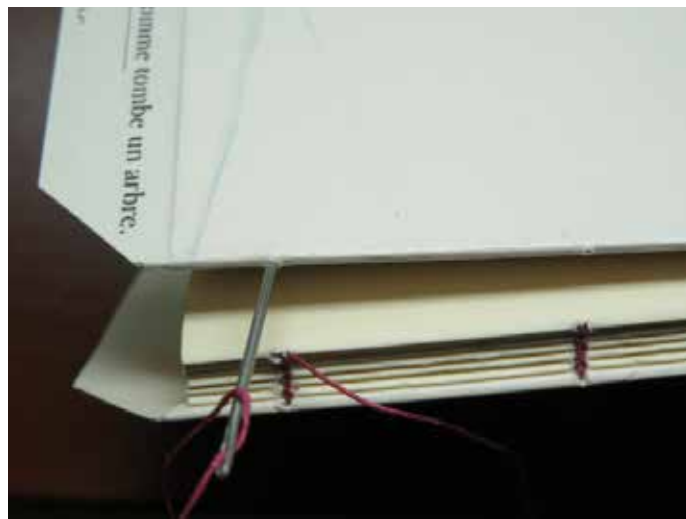


念のため、こんな風に結ぶのでした。

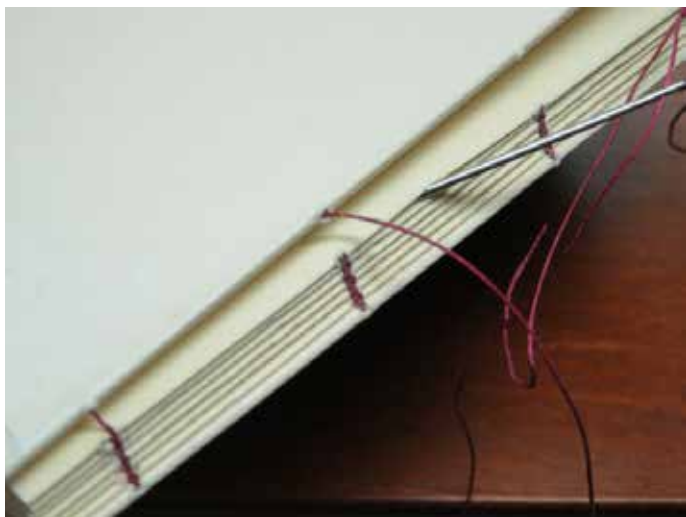


最後、表紙です。

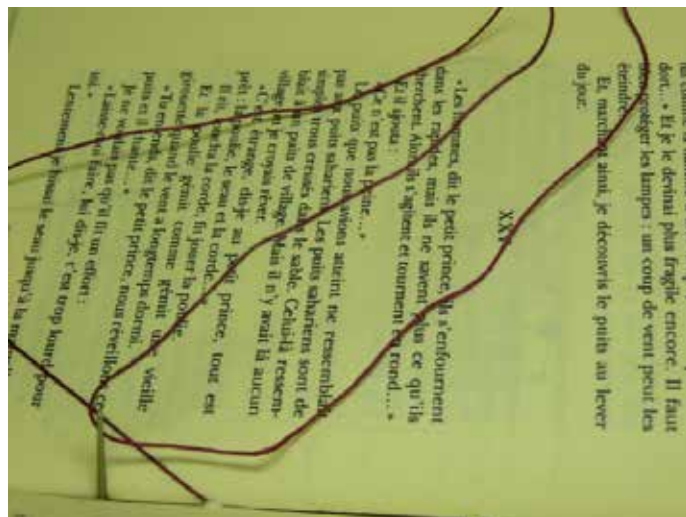
表紙を開いた状態で、クリップでとめます。



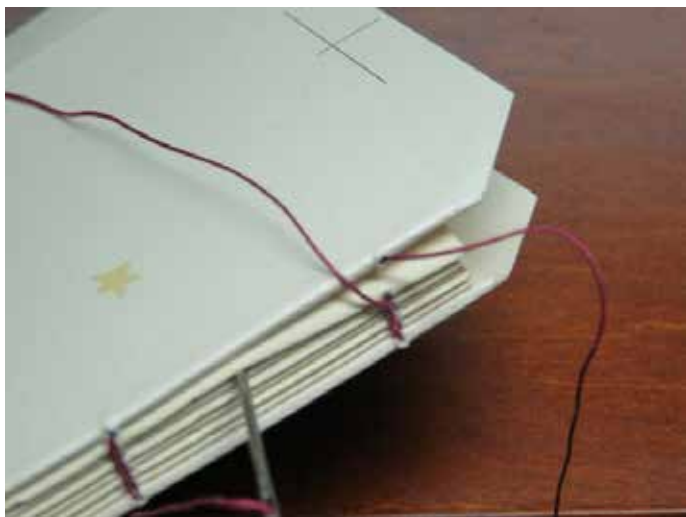
これまでと同じです。左の穴から入ります。



そしてとなりから出る。表紙と本文の間は隙間ができやすいので、その都度糸を引くようにします。この状態で既に左端が緩んでいます。折り丁の隙間に針を入れたら、そのまま右側の方に糸を引くと隙間がなくなります。



折り丁の隙間のところです。一度右側に強めに引いて、本文と表紙の隙間がなくなるようにします。引いたときに指で押さえておくと良いでしょう。左上を向いている糸は指で押さえているのでぴんと張っているのです。

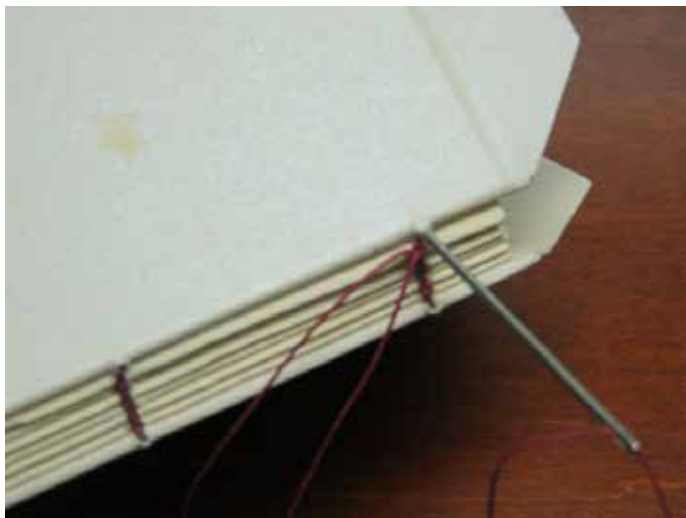


同様に続けていきます。

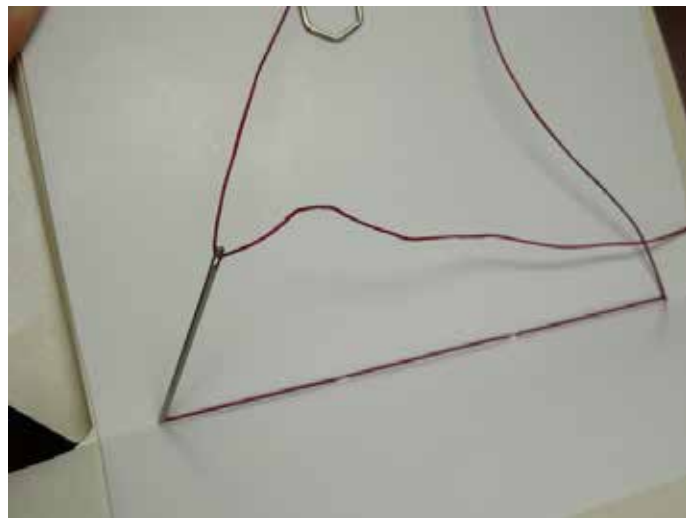


右端に出ました。これまでと同じように輪を作って結びます。

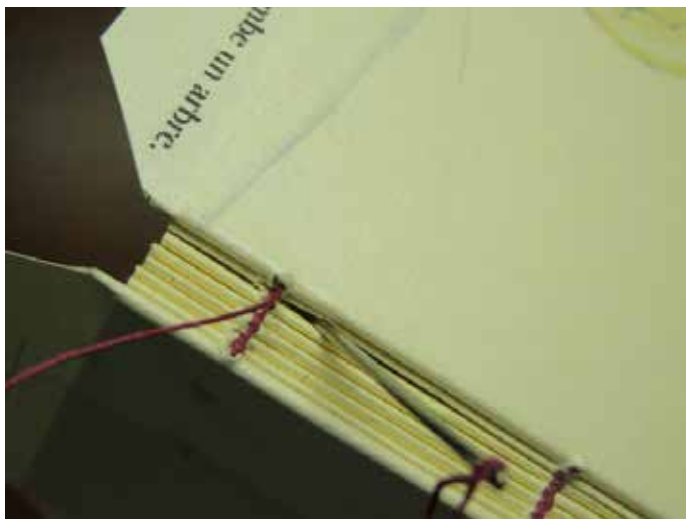
最後だけは二回繰り返します。



二回結んだら、表紙の中に針を入れます。



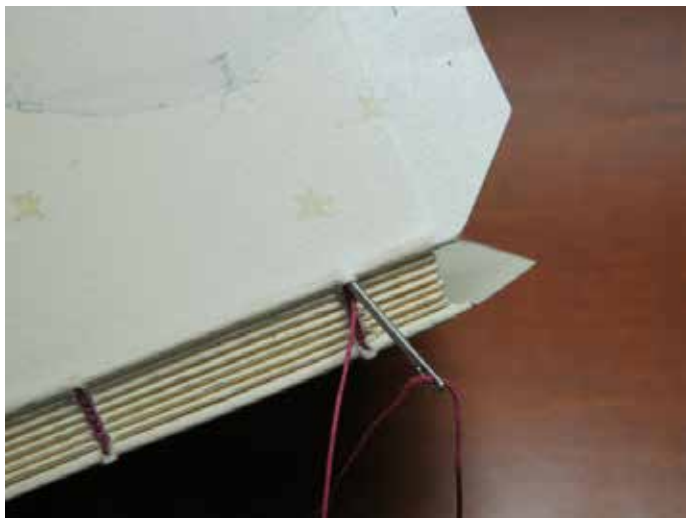
いま右端から入りましたが、左端へ出ます。



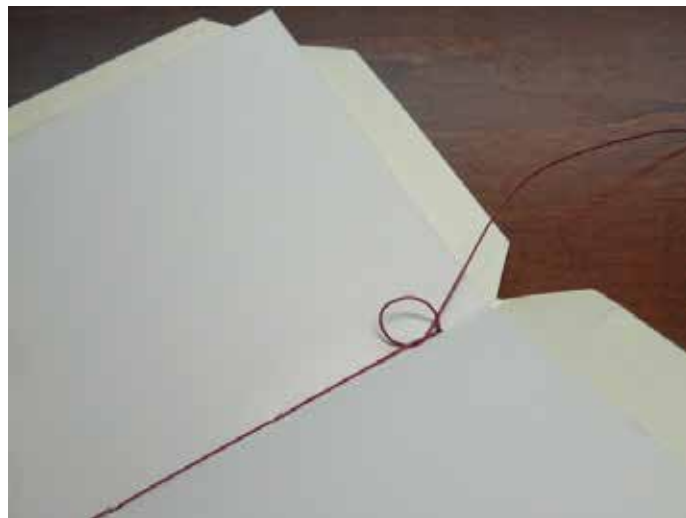
左側の部分です。一つ下の隙間を右から入れてよく引きま
す。上下に繋いでいた糸を巻き付けるようにするのです。



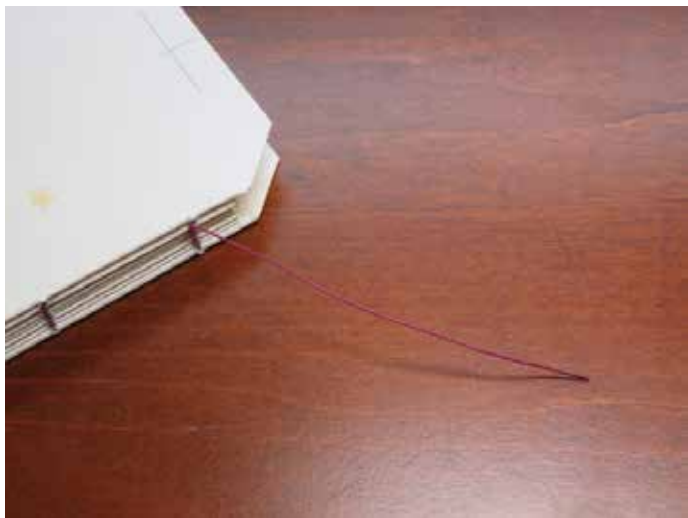
次の隙間も内側から外側へ。これを順に繰り返していき
ます。



最後まで行ったら、表紙の中に針を入れます。



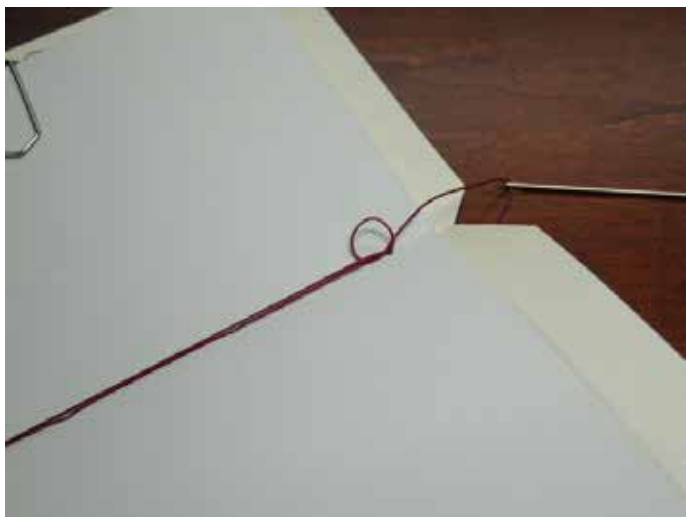
表紙の内側です。中で一度結んで終わりです。



こちらは右側に残っている糸です。



この糸も表紙の中に隠してしまいます。



表紙の内側に入れたら、中で一度結んで余分な糸は切っ
てしまいます。



最終的にはこんな感じです。
かがり作業はこれで終わりです。
おつかれさまでした。